

会 議 録 (概要)

会議の名称	平成 28 年度 第 4 回行政改革推進委員会
開催日時	平成 28 年 11 月 25 日 (金) 14 : 00～16:30
場所	佐渡市役所本庁 3 階 大会議室
議題	<p>1) 平成 27 年度第 3 次佐渡市集中改革プラン進捗管理答申案の最終確認について</p> <p>2) 平成 28 年度第 3 次佐渡市集中改革プラン進捗管理方法について</p> <p>3) その他</p>
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	<p>《行政改革推進委員》(8 名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長 西川 祐一 委員 ・職務代理 野口 忍 委員 ・委員 <p>川島敏秀委員、高松登委員、名畑岐委員、笠井淳子委員、金子剛委員、佐々木宏史委員</p> <p>【事務局】(5 名)</p> <p>行政改革課長 源田俊夫、行革推進係係長 菊地寛士、 行革推進係主任 川上忠子、行革推進係主任 中森一良、 行革推進係主事 伊藤利幸</p>
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	0 人
備考	

会議の概要 (発言の要旨)	
発言者	議題・発言・結果等

事務局 源田行政改革課長	開会
西川会長	挨拶
事務局 中森行革推進係主任	<p>1) 平成27年度第3次佐渡市集中改革プラン進捗管理答申案の最終確認について</p> <p>●事務局説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料No.2「平成27年度 第3次佐渡市集中改革プランの進捗管理評価結果(案)」について説明。 ・第3回の委員会で答申案(具体的な取組項目に基づく各課に対する意見)について審議していただき、事務局で修正案を作成し、委員各位に送付させていただいた。 ・委員から修正案に対する意見をいただき、再度修正し、本日最終案として提示させていただく。 ・また、全体のまとめについては、第3回の委員会で会長及び職務代理に一任することと決定したので、会長及び職務代理と相談の上、作成した。 ・具体的な取組項目に基づく各課に対する意見、全体のまとめについて確認していただきたい。
川島委員	<p>●全体のまとめについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体として結論を最初に持ってくる結論ファーストという書き方は、大変良いと思う。その方がパンチ力もあって、受け取った側はどのような内容かということがよく分かる。そのやり方は大賛成である。もう少しどこかに「いろいろな事業で、PDCAサイクルを回しているが、全体的に、特にCとA、検証と改善策の部分が非常に弱いと感じる」という言葉を入れたいが、どうか。
西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・全体のまとめの「最後に」という行の前に、「さらに全体として検証と改善が弱いので、一層の改善強化に取り組まれない」という言葉を入れることとする。 <p>●No.2-1 将来ビジョンの進行管理(総合政策課への意見)について</p> <p>●事務局説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・答申案について説明。

事務局 中森行革推進係主任	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回の委員会で川島委員から農林水産課、地域振興課に関しての意見をいただいた。将来ビジョンの進行管理に関しては、総合政策課に対する全体的な取組状況を評価するものであり、特定の課に関することについて総合政策課に対する意見として記載することは適さないのではないかと判断した。 ・しかし、大変貴重な意見であり、答申における付帯意見とさせていただきたい。
川島委員	<ul style="list-style-type: none"> ●付帯意見とすることについて ・付帯意見とせず、総合政策課への意見の中に要望事項という項目にして入れてほしい。
西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろと考えた結果、意見の中に入れる方法もあるが、将来ビジョン全体を通して見ているので、総合政策課への意見の中に入れてしまうと特定の課が突出してしまい、違和感がある。
川島委員	<ul style="list-style-type: none"> ・そうであれば、会長の言うとおりにしていただいて結構である。 ●No.2-1 将来ビジョンの進行管理（財務課への意見）について
事務局 中森行革推進係主任 西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ●事務局説明 ・答申案について説明。 ・特に意見がないので、案のとおりとする。
事務局 中森行革推進係主任	<ul style="list-style-type: none"> ●No.2-2 事務事業の再編・整理（行政改革課への意見）について ●事務局説明 ・答申案について説明。
川島委員	<ul style="list-style-type: none"> ・行政改革課の皆さんの背中を我々は押したい気持ちでいる。是非もっと強く出てもよいと思うので、頑張ってもらいたい。
西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・他に意見がないので、案のとおりとする。 ●No.2-3 補助金等の見直し（行政改革課への意見）について
	<ul style="list-style-type: none"> ●事務局説明

<p>事務局 中森行革推 進係主任 西川会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 答申案について説明。 ・ 特に意見がないので、案のとおりとする。
<p>事務局 中森行革推 進係主任 西川会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●No. 2 - 3 補助金等の見直し（地域振興課への意見）について ●事務局説明 <ul style="list-style-type: none"> ・ 答申案について説明。 ・ 特に意見がないので、案のとおりとする。
<p>事務局 中森行革推 進係主任 川島委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●No. 2 - 3 補助金等の見直し（交通政策課への意見）について ●事務局説明 <ul style="list-style-type: none"> ・ 答申案について説明。 ●航空路の推進と補助金の見直しについて <ul style="list-style-type: none"> ・ 10月に総合政策課の主催で将来ビジョンの見直しの会議が開催されており、議事録がホームページに掲載されている。その中で、観光策のために航空路が必要であると強調して書いてある。総合政策課の方では航空路を推進するような書き方をしている、我々行革の方は逆に見通しが立っていない中で空港イベントを実施するのはどうなのか、見直すように言っているが、それでも意見として出すのか、皆さんどうか。
<p>西川会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意図するところ、提案者の大意は、補助金の見直しであるので、佐渡空港については、積極的にやっていってほしいが、このままのイベントで果たして効果があったのか、その点をもう少し分析してほしいということではないか。さらに、これに代わるもっと企画的なイベントなりができるのであれば、その旨を書いてほしい。あるいは全く効果がないのに見直しもしないのであれば、必要ないのではないかとということではないか。ただ、少し微妙である。
<p>川島委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ そもそも航空路はいるのか、今頃造るのかということが本当は大前提である。全国の9割以上の地方空港が全部赤字で、その赤字を自治体が背負っているが、各自治体とも重荷になって、もう空港ができるところでも空港をやめたいというところが何箇所もある。中には本当にやめた地方空港もある。そのような時になってきて、佐渡は空港

	<p>を造ってよいのか、逆にそういった問題が起きてくる。この空港は、間違いなく赤字になるのではないかと予想する。佐渡から直接羽田へ飛行機を飛ばすことは難しいのではないか。なぜなら佐渡空港は、県営空港である。県営空港で造るのに、羽田へ飛ぶと新潟を全部素通りして、佐渡から羽田へ行ってしまふ。そのような状況で新潟県民がお金を出して空港を造ることに賛成するのかという大問題があり、本当に空港を造ってよいのかということがある。佐渡市の将来ビジョンでは造る話のように見える。</p>
西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・その辺は、基本論議がされていない。我々として、補助金の見直しの中で、将来の見通しとして航空路を開設した場合、必ず赤字の負担がくることが分かりきっているのにも関わらず、造るのかという切り口で提言するかどうかということであるが、我々の範疇を超えるのではないか。
高松委員	<ul style="list-style-type: none"> ・少し政策に踏み込み過ぎである。
川島委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ここでは、イベントに限定し、このようなイベントを実施する価値があるのかどうかという問題意識でどうか。
野口職務代理	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントのやり方そのものが疑問を呈するというレベルで良いような気がする。反対が多い中での今のイベントが果たして有効であるのかという疑問の呈し方で、あくまでも空港があるか、いらぬかではなく、「イベント経費のより有効活用」といった表現にしてはどうか。
川島委員	<ul style="list-style-type: none"> ・野口委員が言われるような、それが分かる表現にしてほしい。
野口職務代理	<ul style="list-style-type: none"> ・「空港イベント経費の再検討」といったような表現でどうか。
西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・空港イベントの在り方と費用の両面がある。今までと同じような前例踏襲の形で実施していくのが良いのかということと、経費をかけてもよいのかという両面を入れたい。
川島委員	<ul style="list-style-type: none"> ・空港イベントの後に「在り方と費用の見直し」という文言を入れないか。
西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・入れることとする。

野口職務代理	<ul style="list-style-type: none"> ● 文言の整理について ・ 下から2行目に「具体的かつ早期に示していただきたい」という表現があるが、下から3行目でも「早期導入による」という表現があり、また一番下の行でも「代替案の効果検証をより一層早くやっていただきたい」という表現がある。「早期」と「早く」という言葉が続いているので、例えば下から2行目を「迅速」という言葉に変えてもらった方が良いのではないかと。意味合いからすると、下から2行目や一番下の行は、「迅速」という言葉に変えてもらった方が良いのではないかと。
西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下から2行目を「具体的かつ迅速に示していただきたい」に変える。
野口職務代理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一番下の「代替案の効果検証をより一層早くやっていただきたい」という表現もどうか。
西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「より一層迅速に実施されたい」という表現にしてはどうか。
佐々木委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「優先的もしくは最優先」としてはどうか。
西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「代替案の効果検証を最優先に実施されたい」という表現にする。
	<ul style="list-style-type: none"> ● No.2-3 補助金等の見直し（社会福祉課への意見）について
事務局 中森行革推進係主任	<ul style="list-style-type: none"> ● 事務局説明 ・ 答申案について説明。
西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特に意見がないので、案のとおりとする。
	<ul style="list-style-type: none"> ● No.2-3 補助金等の見直し（高齢福祉課への意見）について
事務局 中森行革推進係主任	<ul style="list-style-type: none"> ● 事務局説明 ・ 答申案について説明。
西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特に意見がないので、案のとおりとする。
	<ul style="list-style-type: none"> ● No.2-3 補助金等の見直し（観光振興課への意見）について ● 事務局説明

事務局 中森行革推進係主任 西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 答申案について説明。 ・ 特に意見がないので、案のとおりとする。 ●No.2－3 補助金等の見直し（産業振興課への意見）について ●事務局説明
事務局 中森行革推進係主任 川島委員 西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 答申案について説明。 ●文章の順序について ・ 前半2行と後半2行の順番を入れ替えてはどうか。 ・ 前半2行と後半2行の順番を入れ替えることとする。 ●No.9－3 時間外勤務の縮減（総務課への意見）について ●事務局説明
事務局 中森行革推進係主任 川島委員 西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 答申案について説明。 ●労働法の研修について ・ 職員に労働法の勉強、研修をさせてほしいという要望をどこかに入れてほしい。 ・ それについては、教育という点において、No.10－1 人材育成基本方針の適正な運用についての意見に回させてもらった。 ●No.10－1 人材育成基本方針の適正な運用（総務課への意見）について ●事務局説明
事務局 中森行革推進係主任 名畑委員 西川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 答申案について説明。 ●文言の修正について ・ 「職員のコンプライアンス遵守」と記載されているが、コンプライアンスは法令遵守という意味であるので、「職員のコンプライアンスの徹底」というような表現にしてはどうか。 ・ 「職員のコンプライアンス遵守」ではなく、「職員のコンプライアンス

<p>事務局 中森行革推進係主任</p>	<p>の徹底」に修正する。</p> <p>●答申</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西川会長から市長へ、平成27年度第3次佐渡市集中改革プランの進捗管理についての答申書を手渡し、約20分間意見交換を行った。 <p>2)平成28年度第3次佐渡市集中改革プランの進捗管理方法について</p>
<p>西川会長</p>	<p>●事務局説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3回の委員会において、評価方法について平成27年度と平成28年度一貫していた方が良いのではないかと考え、今年度、平成27年度の評価に使用したマニュアル(平成27年度版)を平成28年度版に置き換えて使用したいと提案させていただいた。 ・検討に当たり、南島委員から今年度実施した評価結果についての検証、小項目について委員間でばらつきが大きかったものと少なかったものがあるのではないかと質問をいただいた。 ・確認したところ、南島委員から指摘されたとおり、個々の委員間の項目評価の評点のばらつきが大きいものが複数見受けられた。 ・また、総合評価の点数分布が2.50点から2.84点であり、評価項目の間で差がつかず、横並びで見た際にどの取組項目に特に課題があるのかが分かりにくいなどの課題が見つかった。 ・なお、今回三浦市長に対して初めての答申であり、答申を受け市長からも何らかの意見や指示が出ることも想定される。 ・事務局で検討した結果、市長からの意見や指示及び課題を整理した上で、評価マニュアルを見直し、今年度と同様のスケジュールで、来年度の第1回の委員会で改めて提案させていただきたい。
<p>事務局 源田行政改革課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局の意向を踏まえ、整理してもらい、来年度の第1回の委員会で再度提案してもらうこととする。 <p>3)その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐渡市将来ビジョン(行革の指針)の見直しについて <p>●事務局説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素案に対する意見があれば、本日までに提出していただきたいと委員各位へ依頼させていただいた。 ・集約した意見を参考にして、原案を作成したいと考えている。 <p>・次回、委員会開催日について</p>

<p>事務局 源田行政改 革課長</p> <p>野口職務代理</p>	<p>●事務局説明</p> <p>・今年度の委員会は、本日で終了となる。来年度の第1回の委員会については、今年度と同様に7月を予定している。</p> <p>閉会の挨拶</p>
--	---